

vol.47-8 (通算 533号)

2017年11月号

やどかり

2017年11月15日発行

(毎月1回15日発行)

1987年12月19日第三種郵便物認可

発行人 公益社団法人やどかりの里

代表者 土橋 敏孝

〒337-0043

さいたま市見沼区中川 562

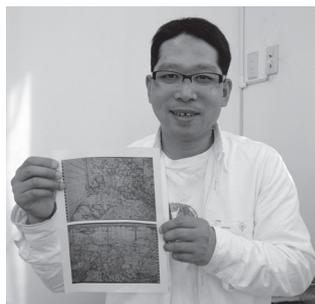
TEL 048-686-0494

FAX 048-747-7030

定価 50円 (含会費)

芸術の秋

メンバーが生み出す アートな世界



高野 博史さん



成澤 瑞穂さん

皆さん、「秋」といえば何を思い浮かべるだろうか？食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋……。今回はやどかりの里の「秋」の1つ、「芸術の秋」を取り上げる。

やどかりの里各所で取り組まれているアート活動。やどかりの里音楽隊、サポートステーションやどかりの「書道」や「ミュージックでアート」、エンジュでは「文化部」の活動、すてあーずは革・布を使ったオリジナル商品の製作、浦和地域活動支援センターでは折り紙を使った創作活動に取り組んでいる。

障害者権利条約第30条では、障害のある人が生活の中で文化やスポーツを楽しむ権利を謳い、自己の創造的、芸術的及び知的な潜在能力を開発し、及び活用する機会を有することを定めている。やどかりの里で現在取り組まれている文化的活動は、仕事として、余暇活動としてなど位置づけはさまざまであるが、それぞれの創造性や世界観を形にしていく活動である。また、自分が楽しむだけでなく、その作品に自分の思いを込め、発信していくことは、アートを通じた社会参加にもつながっている。

今年度、やどかりの里は、埼玉県が実施する「障害のある方の表現活動状況調査」に初めて参加した。この調査は、障害のある人のア

ート作品を募集し、県内の表現活動の取り組み状況を把握するとともに、提出された作品の中から、多くの人の心を惹きつける作品を选考し、障害者アート企画展等に出展するものである。今回の調査には県内から600を超える作品が集まり、その中から高野博史さん（すてあーず）の作品「近未来都市」が選出され、埼玉県立近代美術館に展示されることになった。また、毎年年末に販売促進活動を行う、きょうされん「はたらく仲間のうたカレンダー」でもやどかりの里のメンバーが活躍した。「はたらく仲間のうたカレンダー」は全国の障害のある人のアート作品を募り、優秀作品がカレンダーになっている。今年度、成澤瑞穂さん（浦和活動支援センター）が応募し、水彩画「孔雀の散歩」が2018年の表紙に選ばれた。

百聞は一見に如かず。ぜひ、やどかりの里のメンバーの生み出すアートな世界に直接触れていただきたい。

埼玉県立近代美術館での展示は、12月6～10日の5日間開催予定。短い展示期間だが、足を運んでほしい。きょうされんの「はたらく仲間のうたカレンダー」は各所で予約受付中。最寄りのやどかりの里事業所にてぜひご購入ください。